

■ 都心ビジョン策定に向けたコンセプトフロー

豊田市全体として目指すべき方向

1. 世界で最も先進的な環境都市

- 既存の地形的特色や分散型の市街地構造を活かして、それぞれが分担した機能を持つ豊田市型コンパクトシティを形成し、トータルでの環境負荷軽減をめざす。
- 豊かな緑地帯や農地の保全、緑化推進目標と産業振興との共存を図り、緑の豊かな先進ハイテク工業都市をめざす。

2. 市民全員が健康であり続ける都市

- 山間・農村部では自然を活かした健康食の普及などによる豊田市の新たな魅力の開拓、住宅地では健康的な生活を送るため仕掛けを工夫し、健康都市の先進モデルをめざす。
- 生活の安全・安心、いつでも安心して歩くことができ、休憩がとれるような環境を整備する。

3. 洗練された生活、文化をはぐくむ都市

- 住民ニーズが多様化する中で、豊田市で求められる洗練された文化生活環境、都心と郊外の役割に応じた水準の高いサービスを実現する。
- 活力ある都市づくりの源泉として、多様な就業機会と就業の場を受け入れ、はぐくんでいく環境づくりを進める。
- 『都市美』を守り、創る市民組織の醸成やその支援などから市民活動が生まれ育つ環境を作る。

4. 新たな交通文化を創造する交通モデル都市

- 世界の最先端を歩む ITS や TDM に先進的に取り組んできた実績を活かして、過度な自動車利用を抑え、自動車と公共交通が調和した交通体系を構築し、世界に誇れる『かしこい交通社会』をめざす。
- そのために、市民・企業・行政のパートナーシップにより、誰もが安全で、安心して、円滑に移動でき、さらには、環境にやさしい世界の模範となる持続可能な交通システムを構築する。

都心ビジョン策定に向けた豊田市の位置づけ

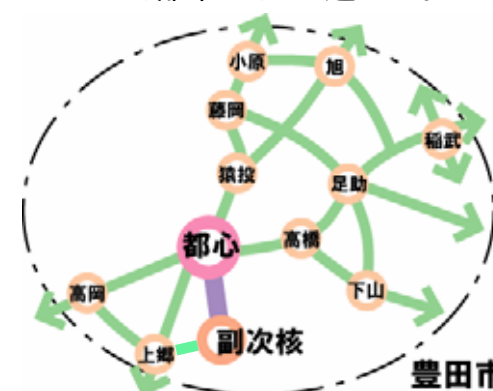
＜中部圏における豊田市
— 自立し、連携する都市、豊田市＞

- I. 大都市名古屋との役割分担を明確にし、名古屋との間を結ぶマストランジットを強化しつつ、自立したひとつの都市 - City of Toyota - として社会に認知されるような特色ある都市をめざす。



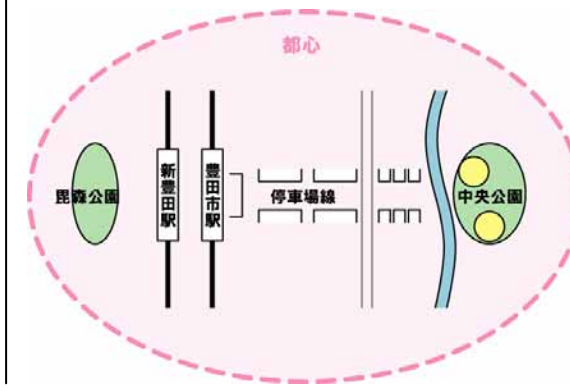
＜豊田市の将来都市構造
— 分散型ネットワーク都市＞

- II. 既存の資源 — 豊かな自然環境や、分散型の都市構造、質の高い文化施設、整備が進められてきた都市インフラ、都心商業核、そして高い技術水準を持つ企業で働く市民など — を有効に活かし、都心を中心に市内の地域核をネットワークしていく都市づくりを進める。



＜都心のあり方 — 先端的な都市の『顔』
『中核』としての都心づくり＞

- III. 世界を代表する企業の本社が立地するまちとして、世界の先進モデルとなる都市をめざす。その象徴として、ネットワーク都市の中心である都心をまちの顔とし、豊田市の中核を担うシンボルとする。



将来の豊田市における都心の位置づけ

分散型都市ネットワーク構造の中核を担う
都心になるために

都心活力の源泉である

都心の昼夜間人口の増大をめざす

(都心就業人口数千～1万人増、都心居住人口〇〇％増、など)

そのために都心において必要な取り組み (例)

就業環境 生活環境 の向上 (例: 事業所誘致)	豊田市型 職住近接 モデルの 構築	地上面の 歩行者空 間化と賑 わいの創 出	都心公共 交通と 広域公共 交通の 結節点	その他 様々な 取り組み ・ ・
--------------------------------------	----------------------------	-----------------------------------	-----------------------------------	------------------------------

豊田都心ビジョン — 12 の提言 へ

都心の位置づけから都心ビジョン 12 の提言へのフロー図

- ① 職・住・学・遊・文化の中核を担う機能を誘導し、賑わい・活気のある都心の再構築をめざす。(就業人口数千～1万人増、居住人口〇〇％増、など。)
- ② 歩行環境を整えるとともに、広域マストランジットの結節点及び分散する都市内拠点を結ぶ魅力的な公共交通ネットワークを整備することで、自動車だけに依存しない生活スタイルを構築する。
- ③ 先端都市づくりのモデルとして、多様な側面でのモデルとなる取り組みを実践する。

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

豊田市全体として目指すべき方向

1. 世界で最も先進的な
環境都市

2. 市民全員が健康であり
続ける都市

3. 洗練された生活、文化を
はぐくむ都市

4. 新たな交通文化を創造
する交通モデル都市

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

- ① 世界に誇る環境負荷低減モデルを実現する。
- ② 身近に豊かな水と緑と生態系が
保全された都心をつくる。
- ③ 市民に愛される、
魅力的な矢作川リバーフロントをつくる。

- ④ 市民が歩きたくなる歩行者空間の整備と
ソフト支援を行い、健康をサポートする。
- ⑤ 安心して暮らせる
都心医療・都心介護の体制を整える。

- ⑥ 豊田市のブランド力を高め、豊かな都心文化を
育てる。
- ⑦ 新しい職住のあり方を示す、豊田市型都心居住
モデルを構築する。
- ⑧ 新豊田駅～豊田スタジアムに豊田市の新たな街並
みをつくる。

- ⑨ 歩行者・自転車・自動車・公共交通全ての手段で
快適かつスムーズに移動できる都心を実現する。
- ⑩ 広域道路網を整備したうえで、停車場線をトラン
ジットモール化し、歩車共存エリアを形成する。
- ⑪ 賑わいのある歩行者空間の創出と自動車の地下
アクセスによる歩車分離空間の創出。
- ⑫ ITS 技術を利用して、人と車が共存した、
安全・快適・便利な都心を実現する。

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

1. 世界で最も先進的な環境都市

① 世界に誇る環境負荷低減モデルを実現する。

目標

- 都心周辺農地・緑地帯の保全・育成を行い、ヒートアイランド化を抑制する。
- 京都議定書の目標達成を目指し、エネルギー利用の効率化や自然エネルギー利用などを促進する。
- 資源の再生利用・リサイクルの取り組みなどを促進することにより、ゼロ・エミッション化をめざす。
- エコカーやエコドライブの推奨、カーシェアリングの推進、TDM の活用により、環境にやさしい交通体系が確立した都心をめざす。

アクションプラン

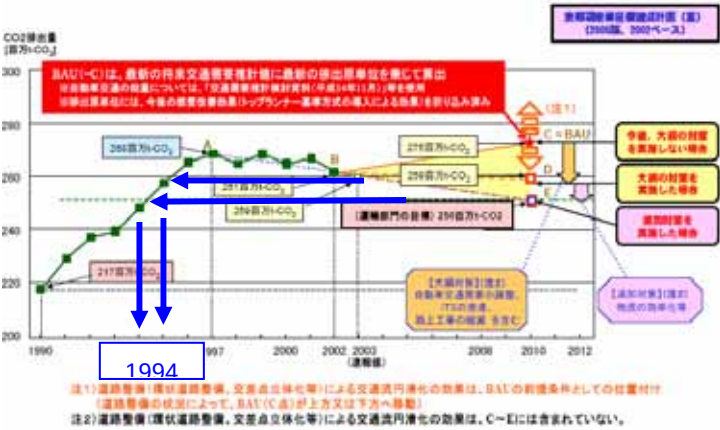
民：市民/事：事業者/行：行政が主体となる。

- 土地利用に関する規制やガイドライン誘導などを行い、住宅地や工場・物流施設などの無秩序な拡散を防止する。民/事/行
- 分散型拠点間の緑地や農地を保全・育成し、それらが連続するグリーンネックレスをつくることによりヒートアイランド化を抑制する。行
- 高い緑被率をめざしたユニークな目標を定める（例：敷地の緑化率〇〇%、高木1本を緑化率〇〇%に換算、など）。行
- 高い緑被率の達成や風力・太陽光発電などの自然エネルギー利用に対して、補助金や税制優遇などのインセンティブを与える。民/事/行
- 低公害車への補助金支出やエコドライブの推奨など、環境行動へのインセンティブを与える。民/事/行
- 過度の自動車利用を是正し、CO₂削減に寄与するために、公共交通の利便性向上、交通手段転換、交通需要の効率化など TDM（交通需要マネジメント）の取り組みを推進する。行
- カーシェアリングを積極的に導入し、都心の自動車流入を抑制する。行
- 公共交通網を充実させ、自動車交通量の低減を推進する。民/事/行

我が国の部門別の二酸化炭素排出量（2002年度）



京都議定書目標達成計画（案）による運輸部門のCO2排出削減



CO₂削減グラフ

(出典：京都議定書目標達成計画（案） 参考資料（17／5：国交省））

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

1. 世界で最も先進的な環境都市

② 身近に豊かな緑と水と生態系が保全された都心をつくる。

目標

- 都心や都心周辺にも豊富な生態系や希少生物が生息できる環境を保全・育成する。
- かつての都市内河川を復活させ、潤いのあるまちをつくる（安永川、初陣川、五六川）。
- 市民が身近に緑を感じながら心地良く歩くことができるような、『並木道のあるまち』として緑豊かな街路空間を整備する。

アクションプラン

- 現在ある公園・緑地・河川空間などを保全、ネットワーク化するとともに、生態系や希少生物の保護に必要な再整備を行う。行
- 希少生物を保護・観察する団体や NPO を市民が継続または設立し、行政もその活動をサポートする。民/行
- 歩行者空間には、地下水などを利用した水路を設け、水音を聞きながら歩くことができる散歩道を整備する。行
- 停車場線を中心として、街路樹のある歩道をつくり、緑あふれる歩行者空間を整備する。同時に、緑の創造により、ブランド性の付与による周辺の土地の付加価値上昇を誘導する。行

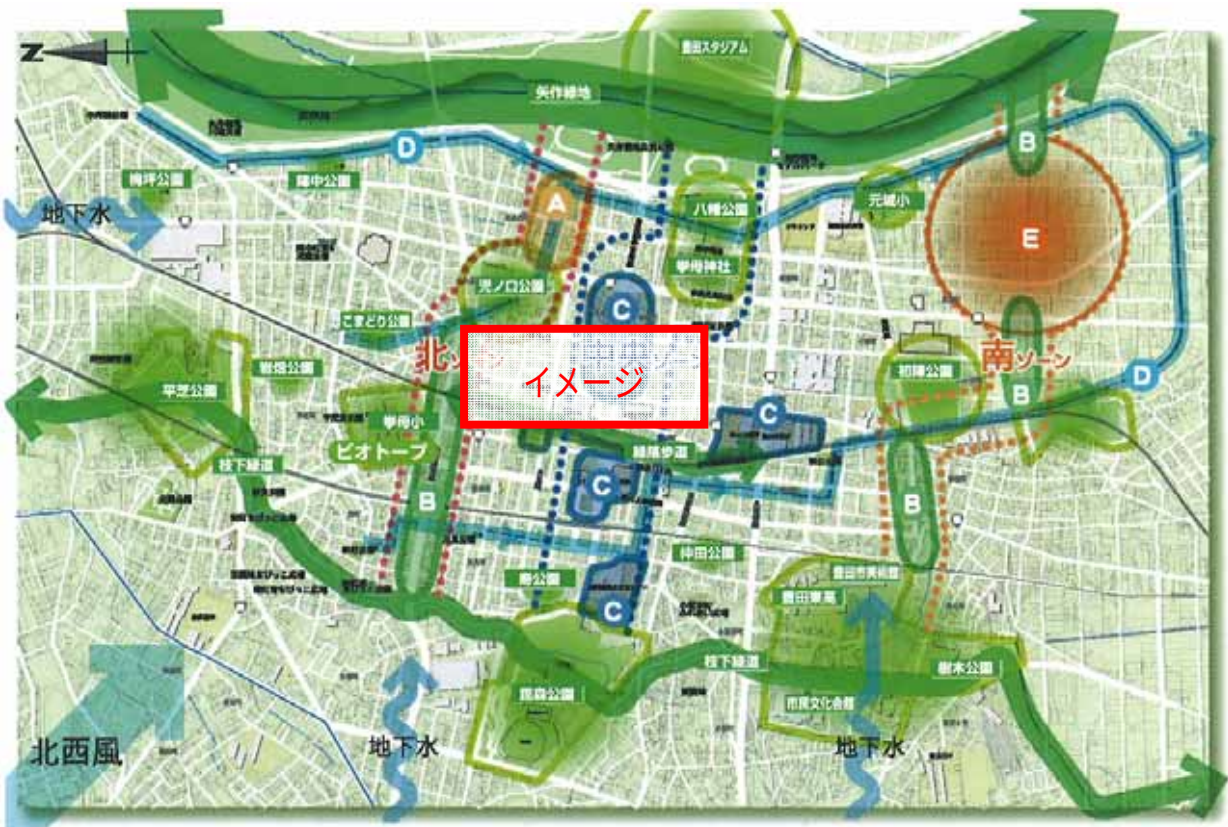


図13 豊田市都心部の水と緑をつなぐプランの一例
A. 水と緑のプロムナードエリア B. 道路緑化エリア C. 壁面緑化・屋上緑化エリア D. 水と緑のネットワークエリア E. 環境共生住宅エリア

緑のネットワーク

(出典：まちなかの水と緑の今（豊田市矢作川研究所）)

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

1. 世界で最も先進的な環境都市

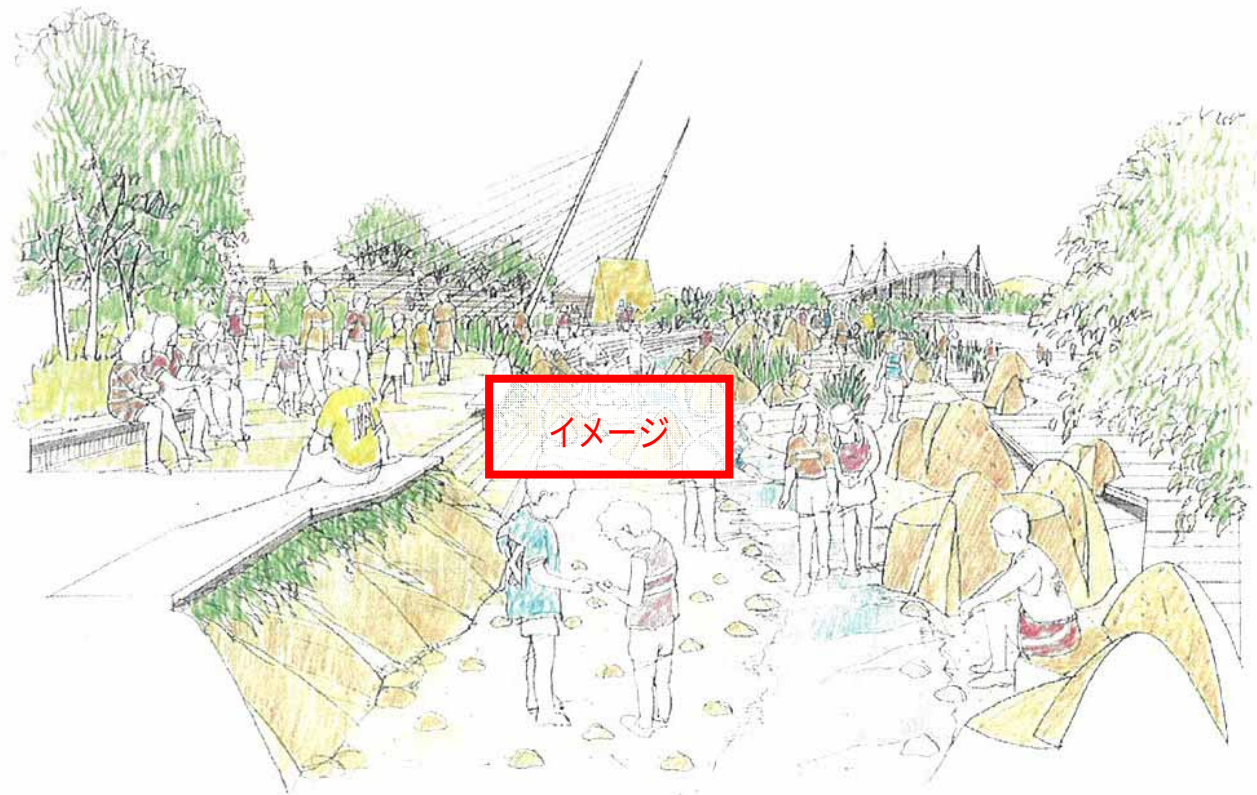
③ 市民に愛される、魅力的な矢作川リバーフロントをつくる。

目標

- 中央公園の新設と矢作川リバーフロントの再整備を行い、市民に愛され世界に誇り得る新たな名所を創出する。
- 市民が日常的に心地よく歩くことができる豊かな緑と水辺空間に彩られた空間をつくる。

アクションプラン

- 中央公園と矢作川リバーフロント及びその周辺の国際ランドスケープデザインコンペを開催し、世界各国から優れた案を募る。行
- 水と緑にあふれ、思わず市民が歩きたくなくなるような、市民にもっとも求められる案を選出し、豊田市と市民にとって新たな財産となる空間を整備する。行
- 中央公園と矢作川リバーフロントの清掃活動やレクリエーション活動を行うボランティア団体を、市民が運営する。民



中央公園イメージパース

(出典：豊田市中心市街地におけるランドデザインの提言（H17/10：豊田商工会議所）)

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)
2. 市民全員が健康であり続ける都市

④ 市民が歩きたくなる歩行者空間の整備やソフト支援を行い、健康をサポートする。

目標

- 歩道の拡幅や並木道の整備により、市民が歩きやすく、歩きたくなる空間をつくる。
- 歩くことによって特典が付与されるようなシステムを構築することで、より積極的に歩きたくなるような気運を高める。
- 市民が気軽にスポーツを楽しむことができる環境を整える。
- 市民の憩いやコミュニティづくりに貢献する集いの場をつくる。

アクションプラン

- 歩道の拡幅や並木道、停車場線のトランジットモール化などの整備を行うとともに、良好な歩行者環境を守るため地域が日常的な清掃活動などを行う。行/民
- 健康産業企業とタイアップし、万歩計を利用した健康エコポイントプログラムを実施する。参加者には歩数に応じたポイントを進呈し、市民が積極的に歩きたくなるためのインセンティブとする。民/事/行
- 都心には、憩いの場としてのカフェを兼ねた健康エコポイントセンターを整備し、市民が歩いて集う場を提供する。行

イメージ



歩行者空間イメージパース

(出典：豊田市中心市街地におけるランドデザインの提言 (H17/10：豊田商工会議所))

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

2. 市民全員が健康であり続ける都市

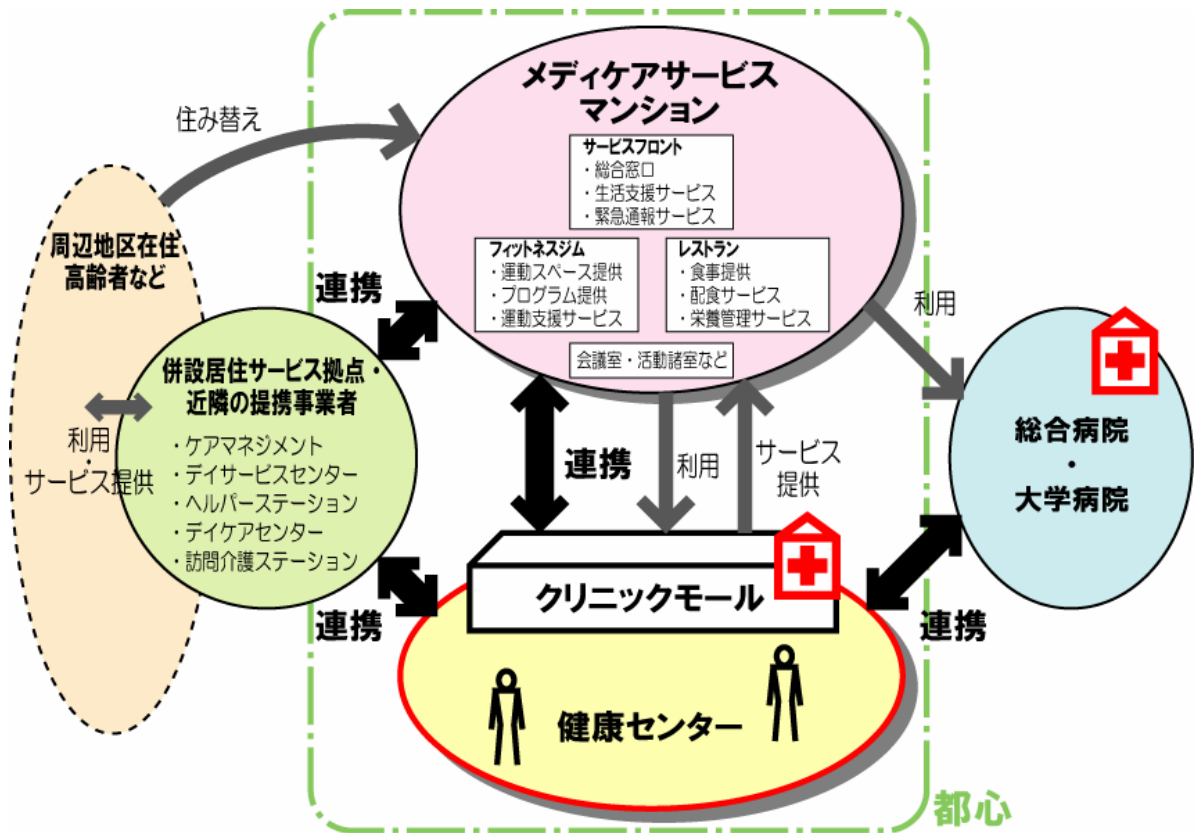
⑤ 安心して暮らせる都心医療・都心介護の体制を整える。

目標

- 万が一の事態にも対応可能な、安心して暮らすことができる都心医療・都心介護のサポートを行う。
- 医療・介護が充実した都心を形成し、都心居住を促進する。

アクションプラン

- 浄水駅前に移転する総合病院に代わる日常の医療を担当するクリニックモールを、都心に誘致する。行
- いつでも気軽に利用・相談でき、かつ市民の日頃の集いの場ともなる民営の健康センターを設立する。事/行
- メディケアサービスマンションなど、高齢者や障害者を対象にした建物に対して、補助金などのインセンティブを与えて建設を促進するとともにクリニックモールとの連携を強化する。事/行
- 他のサービス拠点や、総合病院とも連携し、さらに充実したバックアップ体制を整える。事/行



都心医療・都心介護ネットワーク ダイアグラム

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)
3. 洗練された生活、文化をはぐくむ都市

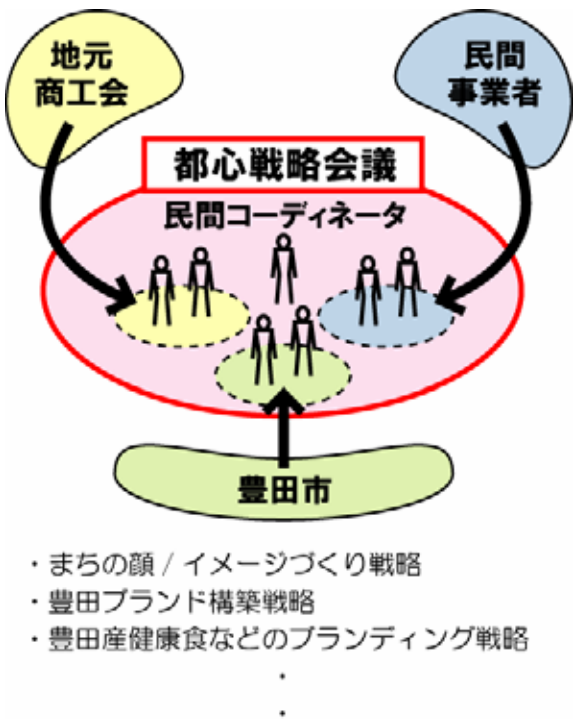
⑥ 豊田市のブランド力を高め、豊かな都心文化を育てる。

目標

- 都心に業務機能を積極的に誘致することにより、周辺商業の需要を拡大させる。
- ハイグレードな商品・サービスの提供を受けられる商業エリアをつくり出す。
- 豊田産健康食ブランドを確立し、豊田市内外に向けてアピールする。
- 都心に大学サテライトキャンパスを誘致し、学生や市民を対象としたプログラムを実施することで生涯学習支援にも貢献する。
- まちづくり教育を牽引する組織（仮）『まちづくりセンター』を設立し、市民のまちづくりに対する意識、認識のレベルアップを図る。

アクションプラン

- 自動車産業関連企業やハイテク産業企業など多様な分野の企業を都心に誘致し、その波及効果による周辺商業エリアの活性化を促す。事/行
- 『都心戦略会議』を設立し、都心の業務機能や商業活性化方策、新たな豊田ブランド構築のための手法をトータルに協議し、実践していく。民/事/行
- 『都心戦略会議』は、地元の農作物を積極的に取り入れた、豊田産健康食などのブランディング戦略の方策を練り、実施する。民/事/行
- 豊田市を象徴する産業博物館を中央公園に、その分館を駅前に誘致し、それぞれ中央公園と駅前の顔としてアピールする。事/行
- 生涯学習を含む多種多様なプログラムを提供する大学サテライトキャンパスを民間主導により開校・運営する。行政は駅前ビルへの場所の確保などによってこれを支援する。講師には、自動車産業をはじめとする民間企業からの派遣講師も招き、実践的なプログラムを実施する。民/事/行
- 行政が場所を提供し、NPO や大学と協働する（仮）『まちづくりセンター』を設立する。まちづくりに関する著名人の講演などを通じて、市民のまちづくりに対する知識と気運を高めていく。民/事/行
- 既存の文化施設などを活用し、市民が有意義な余暇を過ごせる充実した生涯学習プログラムを実施する。民/行



都心戦略会議ダイアグラム

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

3. 洗練された生活、文化をはぐくむ都市

⑦ 新しい職住のあり方を示す、豊田市型都心居住モデルを構築する。

目標

- 都心活力の源となる業務機能を都心に誘致するとともに、これまでの職住近接のあり方にとらわれない、新しい職住空間を創出する。
- 単身若年層から高齢者までの幅広い市民が、都心に住みたくするような住宅や居住環境の整備を図る。
- 都心への高水準な学校教育機関の誘致や、学生や市民を対象としたプログラムを実施し、生涯学習支援にも貢献する大学サテライトキャンパスを誘致する。
- 住宅地としての資産価値が高まるような、生活者にとっての魅力にあふれた居住環境の整備を図る。

アクションプラン

- 業務機能を積極的に都心に誘致する。また、SOHO や在宅ワーキングなど、新しい就業スタイルを奨励し、職住融合のために必要な共有スペースや住戸タイプなど、ユニークな空間を整備する。事/行
- 単身者から高齢者までの多様な生活スタイルを想定して、さまざまな住戸タイプを提供する。事/行
- 都心とトヨタ自動車本社地区をスムーズに結ぶ公共交通機関の充実を図る。行
- 日本の次世代リーダーを養成するための高水準な小学校～高等教育機関を、行政と民間事業者の共同事業として開校する。事/行
- 生涯学習を含む多種多様なプログラムを提供する大学サテライトキャンパス、メディアサービスマンションなどを都心に誘致し、若い家族層から高齢者までが住みたくする都心をつくる。事/行
- 低・未利用地で住宅地としての有効な利用を促進するために、敷地の共同化や高度利用を促す。事/行
- カーシェアリングを推進し、自動車保有に関する負担を軽減する。行
- 現存する公園・緑地を保全するだけでなく、併せて新規整備や再整備を行うことで、より魅力的な空間をつくり、そこに面する土地の付加価値を上昇させ、民間による新規住宅開発を促進する。事/行



都心居住イメージパース

(出典：豊田市駅前通り南地区市街地再開発事業 HP)

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

3. 洗練された生活、文化をはぐくむ都市

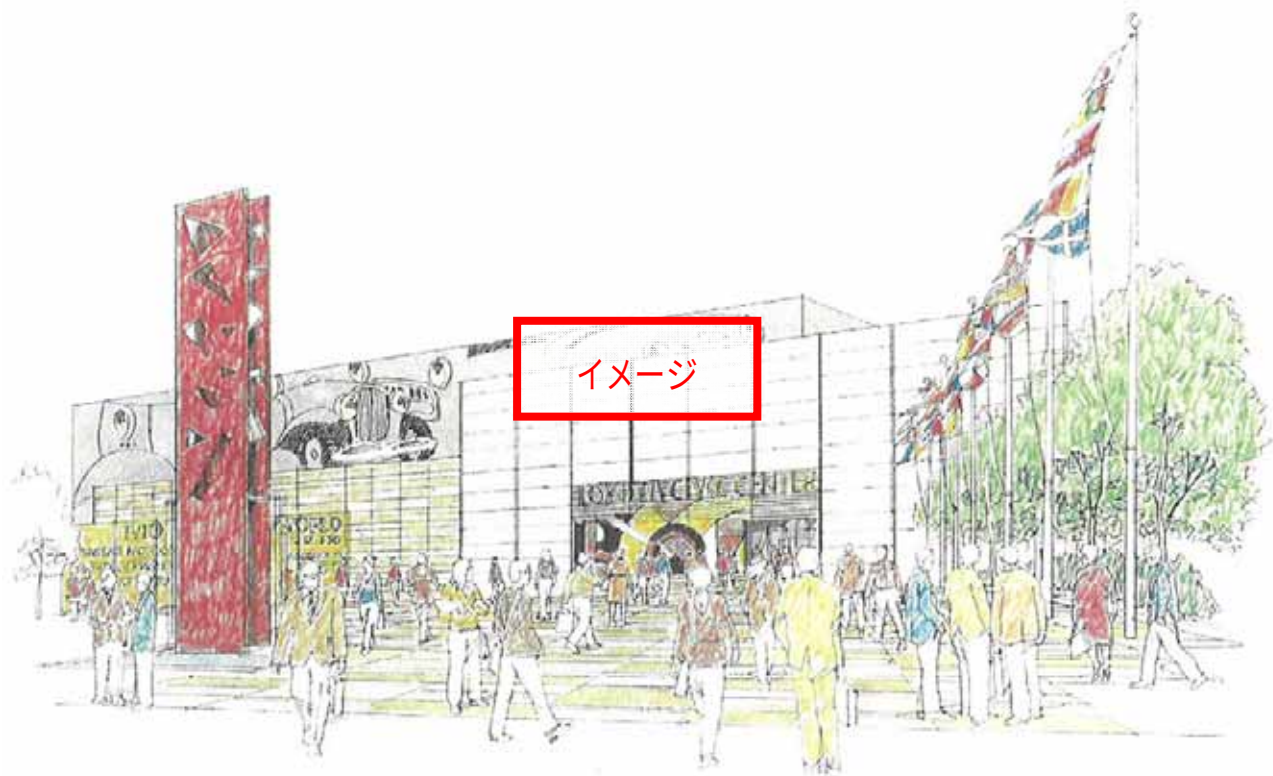
⑧ 新豊田駅～豊田スタジアムに豊田市の新たな街並みをつくる。

目標

- 駅前に豊田市の玄関口に相応しい顔づくりを行う。
- 停車場線沿いはハイグレードな雰囲気演出する。
- 建物のファサードに統一感をもたせることにより、新たな街並みを創出する。

アクションプラン

- 行政や地元商工会、民間事業者などを交えた『都心戦略会議』を立ち上げ、世界を代表する企業のグレードに相応しい魅力的なまちづくりのための戦略をトータルに協議し、実践する。民/事/行
- 行政と市民が協力し、新しい未来の街並みに相応しい建物のファサードに関するガイドラインを策定し、誘導を行っていく。民/事/行
- 豊田市を象徴する産業博物館を中央公園に、その分館を駅前に誘致し、それぞれ中央公園と駅前の顔としてアピールする。事/行



駅前イメージパース

(出典：豊田市中心市街地におけるランドデザインの提言（H17/10：豊田商工会議所）)

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

4. 新たな交通文化を創造する交通モデル都市

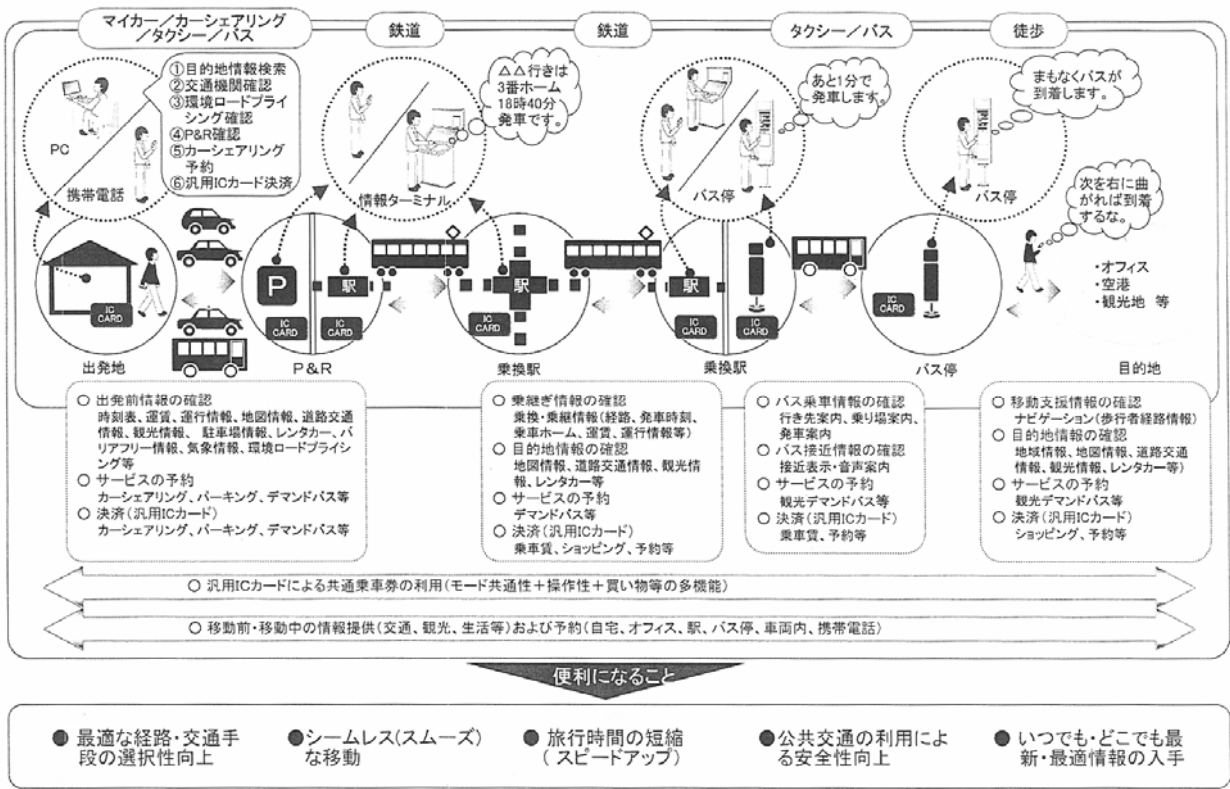
⑨ 歩行者・自転車・自動車・公共交通全ての手段で快適かつスムーズに移動できる都心を実現する。

目標

- 鉄道や路線バスなど利用する都心来街者が、目的に応じてシームレスな移動を実現する。
- 市民が気軽にパーク＆ライドやキス＆ライド、カーシェアリングなどを利用できるような仕組みを整える。

アクションプラン

- 利用者がリアルタイムで交通情報を把握することにより公共交通の乗り継ぎを効率化し、現在地からもっとも効率的に目的地に辿り着けるルート検索を可能にする。事/行
- 共通 IC カードを普及させ、パーク＆ライドやカーシェアリングなどにより自動車交通量軽減を図るとともに、各種公共交通への乗り継ぎも自由にできる料金も含めた制度の導入を図る。事/行
- バス停などの待ち空間にベンチ、屋根など設置するとともに、駐輪場・駐車場との接続性を高め、快適な乗り換えを実現する。事/行



豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

4. 新たな交通文化を創造する交通モデル都市

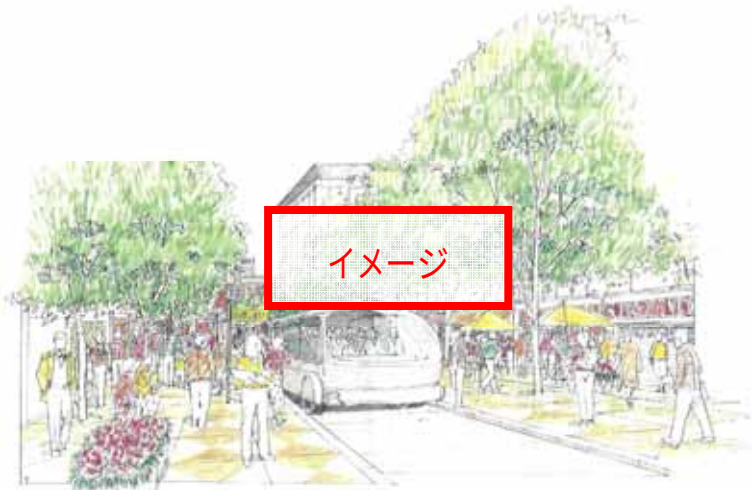
⑩ 広域道路網を整備したうえで、停車場線をトランジットモール化し、歩車共存エリアを形成する。

目標

- 外環状道路（南バイパス・北バイパス）の整備により、都心部に用のない通過交通を排除し、都心の交通環境を良好にする。
- 都心の顔を形成するシンボル道路は、新しい公共交通システムを導入し、トランジットモール化を図るとともに、同軸周辺は歩車共存エリアとする。
- 歩車共存エリアは、歩行者優先を基本とし、歩行者・自転車等が安全に移動できる道路空間の再構築を行う。

アクションプラン

- 外環状道路などの広域道路ネットワークを整備したうえで、IMTS や LRT などの新しい公共交通システムを導入し、停車場線のトランジットモール化を実現させる。事/行
- 外環状道路などを整備し、その周辺街区には都心部に用のない自動車が入り込まないよう規制を行い、歩車共存エリアを設定する。事/行
- 歩車共存エリアでは、自動車の速度規制や一方通行規制などを行い、安全性に配慮した交通静穏化空間を形成する。行
- 世界を代表する企業があるまちとして相応しい姿になるよう、地元事業者とともに、先進的な技術を導入した近未来モデル都市を創造する。事/行
- 将来的には、トランジットモールを含む歩車共存エリアを、最先端の交通手段（例：i-Unit や i-Foot、i-Swing など）を楽しむことができる場にする。事/行



トランジットモール イメージパース

（出典：豊田市中心市街地におけるランドデザインの提言（H17/10：豊田商工会議所））

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

4. 新たな交通文化を創造する交通モデル都市

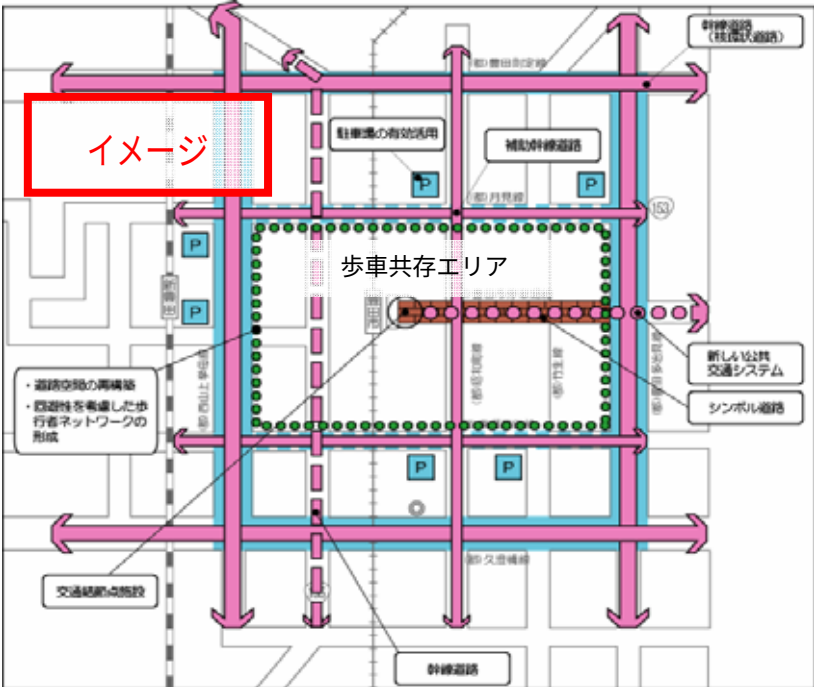
⑪ 賑わいのある歩行者空間の創出と自動車の地下アクセスによる歩車分離空間の創出。

目標

- 賑わいのある都市空間を実現させるため、歩行者に地上空間を解放する。
- 来訪者の車輛は、幹線道路からの地下アクセス道および地下ネットワーク道路を経由して、地下駐車場および地下共同駐車場に誘導する。

アクションプラン

- トランジットモールを取り囲む歩車共存エリアの外側（フリンジ）にある駐車場を活用し、歩車共存エリアに近づきやすい環境を整える。事/行
- 歩車共存エリアについては、平面駐車場や立体駐車場を廃止する一方で、大規模な地下駐車場ネットワークを形成する。 事/行
- 地上／地下駐車場の出入口を集約し、わかりやすい経路案内を可能にする。事/行
- 駐車場の選択、料金、稼働率などをリアルタイムでコントロールすることにより、都心の駐車場総面積を減少させ、その減少分を別の用途に用いるよう誘導する。事/行
- 歩車共存エリアの駐車場運営は、商業施設への来訪者の利便を第一に考え、来訪者の駐車は商業施設地下駐車場へのダイレクトパーキングとし、従業員などの駐車は、同エリア外のフリンジパーキングに誘導する。



(出典：都市交通計画策定調査報告書（H17/3：豊田市）)

豊田都心ビジョン — 12 の提言 (案)

4. 新たな交通文化を創造する交通モデル都市

⑫ ITS 技術を利用して、人と車が共存した、安全・快適・便利な都心を実現する。

目標

- ITS を利用した世界一安全で快適な都心をつくとともに、公共交通・自転車・歩行者と自動車交通が適切な役割分担を担うような仕組みを確立する。
- 生活・買い物情報や観光情報などを、どこにいても取り出せるインフラを都心に整備する。
- 提供する情報コンテンツの充実を図り、豊田市都心部を洗練された生活・文化・観光をはぐくむまちとしてアピールする。

アクションプラン

- 安全運転支援システムを国が進める大規模な実証実験と連携し、モデル的な導入を図り、歩行者にも自動車にも安全な都市内移動を実現する。行
- 都心駐車場や幹線道路以外の道路交通情報を移動シーンに応じてリアルタイムに提供することで円滑に都心まで来られるようにする。行
- 渋滞、安全、公共交通、駐車場、地域情報などが入手でき、決済機能を有する次世代型の車載器（ITS 車載器）を導入し、パークアンドライド駐車場と公共交通やカーシェアリングなどの様々な移動システムを連携させ、スムーズな移動ができる交通環境を整備する。事/行
- ITS 車載器の導入とともに地域 IC カードを導入し、各種の情報や料金決済が連携できる仕組みを構築する。これにより、商店街やエコポイントなどとの連携も図る。民/事/行
- 民間との協働、連携により、自動車交通だけでなく、携帯電話などのモバイル端末を利用し、歩行者、自転車、ショッピングカート利用者などに情報提供するほか、豊田市を訪れる観光客に対しても、コンシェルジェなど充実したコンテンツ提供も行えるようにする。民/事/行



情報ネットワーク イメージ